

1. 件名：「日立造船株式会社 特定兼用キャスクの設計の型式指定（Hitz-P24 型）における今後の申請予定について」

2. 日時：令和6年2月20日 13時30分～14時20分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

岩澤安全規制調整官、寺野管理官補佐、松野上席安全審査官、

櫻井安全審査官

（核燃料施設審査部門）

日坂管理官補佐、甫出安全審査官、松本安全審査専門職

日立造船株式会社：脱炭素化事業部 プロセス機器ビジネスユニット

原子力機器事業推進室 室長 他3名

5. 要旨

（1）日立造船株式会社（以下「日立造船」という。）から、発電用原子炉施設に係る特定兼用キャスクの設計の型式指定（Hitz-P24 型）における今後の申請予定について、本日提出のあった資料に基づき、説明があった。

（2）これに対し、原子力規制庁からは、本件は型式証明を既に取得している一方、外運搬規則に基づく核燃料輸送物の設計承認は取得していないことから、これまでの型式証明に係わる審査会合等で論点となった内容とともに、他社による直近の核燃料輸送物設計承認申請における各種指摘・補正内容も踏まえた上で、申請の準備を行うよう指摘した。

（3）日立造船から、了解した旨回答があった。

6. その他

提出資料

資料1 発電用原子炉施設に係る型式設計特定機器の型式指定申請 申請の概要

以上